



アズマギク (キク科)

春、あまり見かけることのできなくなった花ですが、草刈りなどの手入れがされている草原では、見事な群落を見つけることができます。風穴には、第2指定地へ行く途中に群落があります。

この花は日本が原産で、花の咲くのは4～6月ごろです。花茎の高さは10～30cmぐらいになり、茎の先に直径3cmほどの頭花を1個つけます。キク科植物の花は、たくさんの花が集まってできていますが、アズマギクは外側の舌状花が淡い紅紫色をしています。多年草ですから毎年同じところで花が咲きます。大事にしたい花です。

編集後記

□「かんじきハイク」を取材していて、子供のころにした「固雪渡り」のことをふと思い出した。朝の光に輝いた雪の上に、長く続いた足跡。白い息を吐きながら振り返ってみるとなぜかうれしくなったものだった。(こ)  
 □「スキーに連れてって！」と小学一年の長男に言われ、二つ返事で約束してから気が付きました。ここ何年も、取材でスキー場へ行くことはあっても、滑ったことはなかったんです。広報の締め切りが気にはなるものの、なんとかして私の華麗な技(転び方?)の一つも伝授してやろうと思っています。(M)  
 □二十一日は私の二十五歳の誕生日。公私に渡って年齢相応の大人にならねば、と焦る半面、感受性を抑制してまで落ち着きたくはなくて…。年齢の重ね方さえ知らぬうちにも、無情なる時の流れは私の背を押します。(ゆ)

● 広報おおだて 平成7年1月16日号(No.621)  
 発行/大館市 〒017秋田県大館市字中城20番地  
 ☎0186-49-3111  
 編集/総務部総務課広報広聴係(内線258)

🌸 広報「おおだて」は再生紙を使用しています。  
 (表紙：大館少年自然の家で)